



宮のおんがく会 vol.5 みんなでつくるオペラ・カルメン

2014.9.7(日)

開場 13:00
開演 14:00

富士宮市民文化会館大ホール

主催：宮のおんがく会実行委員会 後援：富士宮市教育委員会



ごあいさつ

本日は、「宮のおんがく会 vol.5 みんなでつくるオペラ『カルメン』」に御来場いただき、誠にありがとうございます。

この「宮のおんがく会」は、地元出身の音楽家及び富士宮市を中心に活動する音楽家の方々のコンサートを開催し、市民の皆様へ鑑賞いただくことにより、音楽を通じて地域文化の発展に寄与することを目的とし、今年で5年目を迎えました。

今回は5回目という節目にあたり、初めての試みとして市民参加のオペラ「カルメン」をお送りいたします。プロのソリストの方々とは一般募集による合唱団の皆さんが、練習を重ね作り上げた素晴らしい舞台をお楽しみいただければ幸いです。

最後になりましたが、開催にあたり御協力いただきました関係者の皆様へ心より感謝申し上げますとともに、今後も市民の皆様へ楽しんでいただけるような事業を企画してまいりますので、皆様の御支援御協力をよろしくお願い申し上げます。

宮のおんがく会実行委員会委員長
公益財団法人富士宮市振興公社理事長
安倍雅史



「宮のおんがく会 Vol.5」開催に寄せて

第5回「宮のおんがく会」～みんなでつくるオペラ カルメン～が盛大に開催されますことに心よりお喜び申し上げますとともに、開催に向けて御尽力いただきました関係者の皆様方に厚くお礼申し上げます。

この「宮のおんがく会」は、富士宮市の内外で活躍されている市に縁のある音楽家の皆様へ御出演いただき、より多くの方々に音楽を身近なものとして、お楽しみいただこうという思いを込めて開催しております。毎回、地元音楽家による美しい演奏をお届けし、今年で第5回目という節目を迎えました。

音楽には、人々の心を癒し、力づけ、豊かにする力があります。今回は、オペラ「カルメン」で、スペインを舞台にした異国情緒あふれる音楽と舞台芸術に触れ、時空を超えた場所に身を置き、心満たされるひと時をお過ごしいただければ幸いです。

結びに、「宮のおんがく会」が、「世界遺産富士山のあるまち」となった富士宮市で今後も開催され、富士山の裾野に広がる大地から湧き出る泉のように末永く受け継がれ、芸術、文化としての音楽が市民の皆様へ愛され、より身近なものとして広がっていくことを心より祈念し、私のあいさつといたします。

富士宮市教育長 池谷眞徳

オペラ上演にあたり

<オペラは娯楽>

東京であれその他の地であれ、たまたま飲食店などで隣り合った人に職業をきかれ、「オペラに携わっています」と言うとき多くの人から「そんな難しいことやってるの?」と言われてしまいます。日本ではまだまだ娯楽としての地位は得ていないようです。

確かに一時期は王族や貴族の庇護のもと、発展したことも事実です。それが一般に開かれて、すでに200年は経っているのです。題材もより身近なものになり、一般人が受け入れやすい作品が生まれました。

この『カルメン』もその中の一つです。人間の持つさまざまな愛情や感情をストレートに訴えてきます。いまだに世界各国で頻繁に上演されている理由はここにあるのでしょうか。

どうぞ大衆演劇を見るような気持ちでご覧頂ければ幸いです。

指揮 佐藤 宏

<「カルメン」演出ノートにかえて>

カルメンは、もっとも有名なオペラの一つです。

音楽は「誰もが聴いた事のある」聴きどころ揃いです。原作はメリメの小説「カルメン」ですから、物語もとてもうまく書かれていて飽きません。

「カルメン」という名前には、もともと「歌」という意味があります。「歌」というヒロインが主役のオペラですから、これはまさにオペラの中のオペラ、という事ができると思います。実際、このオペラの中では、「誘惑」や「憧れ」、「官能」や「情熱」といった、歌でしか表現しきれない感情が、歌手達の声によって表現されていきます。今回の演出でも、そうした「歌」の意味をより感じとれるような工夫をしています。

このカルメンを、18年前の「カヴァレリア・ルスティカーナ」以来、ご縁のある富士宮市民文化会館で、市民の皆さんの参加のもと、演出できる事は、この上ない喜びです。

絆の大切さが叫ばれる昨今、こうした「市民オペラ」という試みには、コミュニティの在り方や地域文化の在り方といった、さまざまな面での可能性があると思います。私は、音楽を使った劇を作り上げる事には、人の心を結び付ける力があると信じています。

市民の活動には、それをサポートする側の協力がなによりも大切です。今回の公演でも、文化会館のスタッフの皆さんをはじめ、さまざまな部分でこの「カルメン」上演を支えて下さる方々がいらっしゃいました。市民から立ち上がった火が消えることなく、この「カルメン」によって芽生えたものがますます育ち、花開きますように。

本日はご来場いただき、まことにありがとうございました。

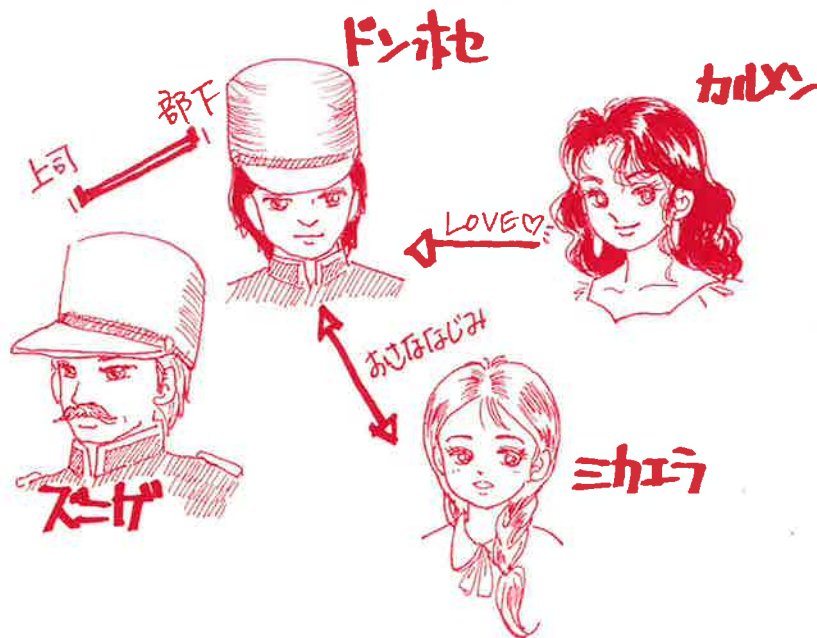
演出 馬場 紀雄

Program

第一幕

セヴィリアのたばこ工場前。衛兵の交替ラッパに誘われて子供達が行進ごっこをしていると、たばこ工場の女工達が昼休みを終えて工場に戻ってくる。彼女ら目当ての男達が騒ぐ中を悠然と現れるカルメン。言い寄る男達を「ハバネラ」を歌い、かわすカルメン。自分に無関心なホセに花を投げつけ工場へと入っていく。独りになったホセのもとにミカエラが現れ、故郷の母親からの手紙を渡す。ミカエラが去ると工場から騒ぎが聞こえ、興奮した女工達が現れて喧嘩を始める。原因はカルメンで、口論の末マヌエリタという女工の額をナイフで切ったという。隊長ズニガの尋問を歌ではぐらかし、禁固刑を言い渡されるカルメン。護送までの間ホセが彼女の見張りを言いつけられる。二人きりになると黙るように命じるホセを、セギディリヤを歌い誘惑するカルメン。ホセは彼女の魅力に逆らえず、彼女を逃がしてしまう。

子どもたちの合唱 (町の子どもたち)
女工たちの合唱 (タバコ工場の女工、若者たち)
ハバネラ ~恋は野の鳥~ (カルメン)
二重唱 (ホセ、ミカエラ)
ケンカの合唱 (女工たち)
シャンソンとメロドラマ (ズニガ、カルメン)
セギディリヤ (カルメン、ホセ)
フィナーレ (ズニガ、カルメン)



第二幕

密輸団の根城という噂のあるリリヤス・パスティア酒場。カルメンは仲間達とシャンソン・ポエムを歌い踊る。閉店時間となるが隊長ズニガもくだを巻く。そこに人気闘牛士のエスカミーリオが現れカルメンに愛を語り去る。人々が去ると密輸団の長ダンカイロが子分レメンダードらとカルメンを密輸の仕事に誘う。気が乗らないカルメン。そこにホセが「竜騎兵の歌」を歌いつつ登場。喜び踊るカルメンだが、帰営ラッパが聞こえてホセは帰隊しようとする。痲癩を起こすカルメンに、ホセは営倉暮らしの間カルメンからもらった花を大事にしていた、と歌う。だがカルメンは聞かず、愛しているなら自分と自由に生きようと誘惑する。ホセは拒絶するがそこへカルメン目当てに現れた上官ズニガと決闘をして傷つけてしまう。帰隊できなくなったホセにカルメンは自由な暮らしの素晴らしさを歌う。

間奏曲

ジプシーの歌 (カルメン、フラスキータ、メルセデス)

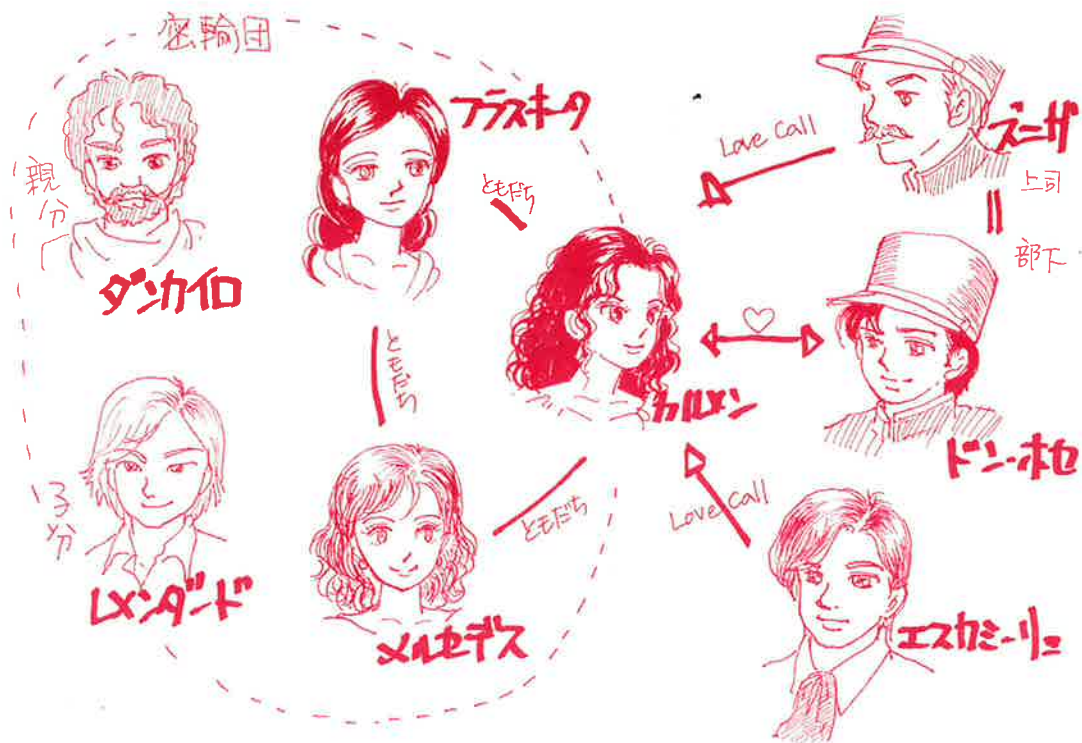
エスカミーリオ登場の合唱 (士官とジプシーたち)

闘牛士の歌 (エスカミーリオ)

五重唱 (ダンカイロ、レメンダード、メルセデス、フラスキータ、カルメン)

二重唱&アリア (ホセ、カルメン)

フィナーレ (ズニガ、ホセ、カルメン、レメンダード、ダンカイロ、密輸団)



第三幕

密輸団のアジトのあるピレネーの山中。タンカイロをリーダーとする密輸団のメンバーになったホセに、カルメンはもう冷たくなっている。カルメンは女達とカード占いに興じるが、何度占っても「死」を意味するカードが出る。皆が立ち去ると、そこにミカエラが登場、麓の村はホセの故郷で、危篤の母親の事を伝えようと危険を賭してやってきたのだ。丁度エスカミーリョが通りかかり、見張りをしていたホセが声をかける。エスカミーリョがカルメン目当てに来たと知り決闘となる。そこへ密輸団が戻り二人を分け、カルメンはエスカミーリョにまんざらでもない様子を見せる。皆を闘牛に招待し悠然と去るエスカミーリョ。ホセを押さえて出発しようとするミカエラが現れ、母の事をホセに伝える。行けばいいさ、となじるカルメンにホセは激昂し、再会を誓ってミカエラと共に山を降りる。

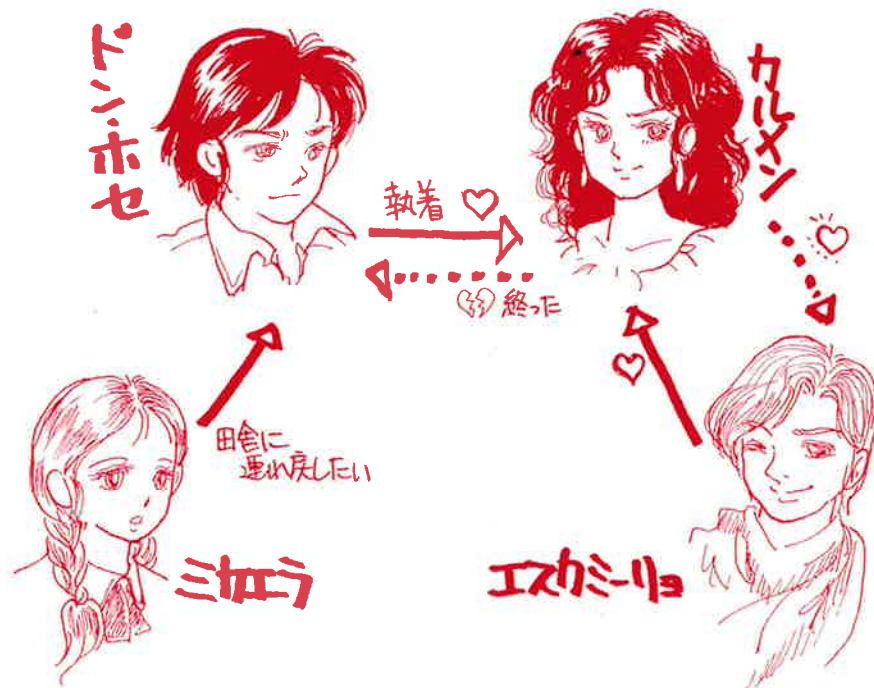
間奏曲

カードの歌 (フラスキータ、メルセデス、カルメン)

アリア (ミカエラ)

二重唱 (ホセ、エスカミーリョ)

フィナーレ (エスカミーリョ、カルメン、ホセ、密輸団)



第四幕

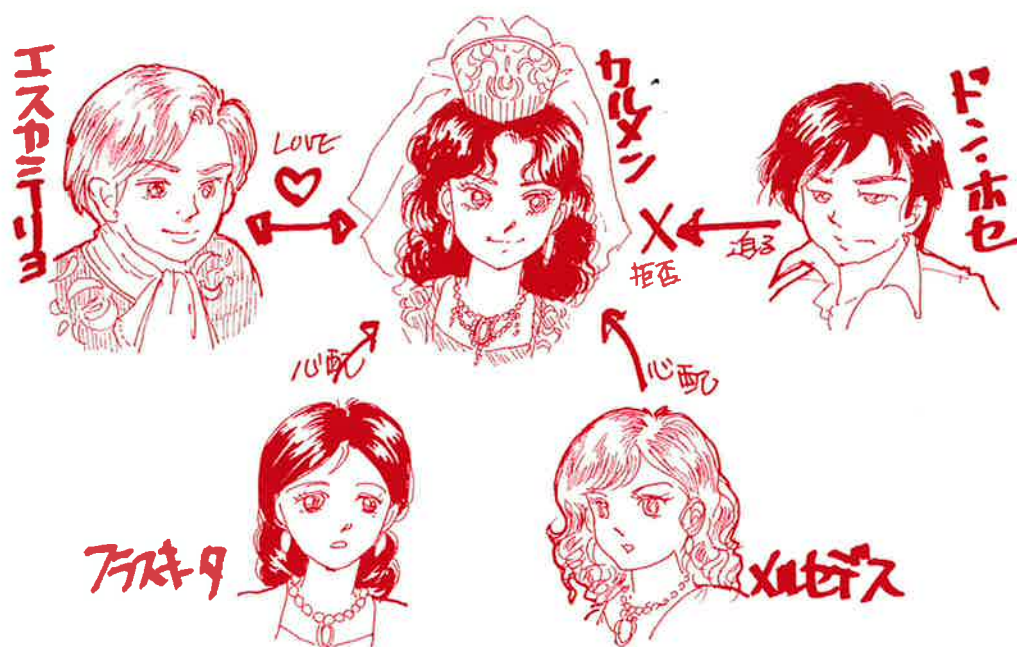
闘牛場前の広場。

エスカミーリョが登場する闘牛の日。広場は喧騒に包まれている。颯爽と登場するエスカミーリョの傍らにカルメンは納まり、エスカミーリョは愛を語り闘牛場へ。ホセを見かけた仲間たちはカルメンに忠告するが、カルメンは引き下がらない。誰も居なくなった広場にホセが現れカルメンに復縁を迫るがカルメンは聞き入れない。闘牛場からエスカミーリョを讃える歓呼が聞こえ、激昂したホセはカルメンを刺し殺す。

間奏曲

行進と合唱（子どもたち、行商人たち、ジプシーたち）

二重唱（カルメン、ホセ）



Staff & Cast

指揮 佐藤 宏 *Hiroshi SATO*



国立音楽大学作曲科卒業。作曲を矢代秋雄、増田宏三、飯島英嗣の各氏に、指揮を増田宏三氏に師事。在学中より東京室内歌劇場に於いて指揮活動をはじめ、プリテン作曲「ノアの方舟」でデビュー。近年東京二期会の合唱指揮者として招かれ「蝶々夫人」、「ラ・ボエーム」、「仮面舞踏会」、「椿姫」等を担当する。また自身の曲として「少年合唱のためのミサ曲」、「REQUIEM」、「あめのいとをつむいで」等がある。現在、藤原歌劇団で指揮者として活動している。国立音楽大学大学院講師。(財)日本オペラ振興会オペラ歌手育成部講師。

演出 馬場 紀雄 *Norio BABA*



藤原歌劇団の数々の公演で演出助手として研鑽の後、平成12年度文化庁芸術家在外研修員、(財)ロームミュージックファンデーション在外研修生として渡欧、イタリア・スペイン各地の歌劇場で演出助手として多数の公演に参加後帰国。オペラ演出家として、「シラノ・ド・ベルジュラック」、「とてつもない誤解」、「じゃじゃ馬ならし」日本初演をはじめ、「愛の妙薬」、「魔笛」、「夕鶴」、「アドリアーナ・ルクヴルール」、「アンドレア・シェニエ」、「カヴァレリア・ルスティカーナ」、「道化師」、「蝶々夫人」、「夢遊病の娘」、「カルメン」、「ファウスト」、「ラ・ボエーム」、「ジャンニ・スキッキ」等を演出。昭和音楽大学・大学院講師。(財)日本オペラ振興会オペラ歌手育成部講師。

プロデュース/ドン・ホセ 望月光貴 *Koki MOCHIZUKI*



富士宮市出身。昭和音楽大学卒業、同大学院修了。2010年、渡伊。2001年オペラデビュー後、「ドン・パスクアーレ」、「夢遊病の娘」、「愛の妙薬」、「椿姫」、「カプレーティ家とモンテッキ家」、「カヴァレリア・ルスティカーナ」、「セビリアの理髪師」、「天国と地獄」他、これまでに50作品以上の舞台に出演。宗教曲では「メサイア」、「戴冠ミサ」、「第九」、「小荘厳ミサ」などのソリストも務める。第21回飯塚新人音楽コンクール入選。第36回、第38回イタリア声楽コンソルソ入選。藤原歌劇団、東京オペラプロデュース所属。昭和音楽大学、大学院講師。



カルメン 喜田 美紀 *Miki KITA*

国立音楽大学大学院修了。二期会オペラスタジオ修了。オペラでは、新国立劇場オープニング記念公演「ローエングリン」小姓、二期会新進オペラ公演「フィガロの結婚」ケルビーノ、日生劇場「ヘンゼルとグレーテル」ヘンゼル、新国立劇場小劇場オペラ「ねじの回転」少年マイルズなどに出演、確実な音楽性と澁刺とした舞台姿で好評を博した。また二期会合唱団やアーツ・カンパニーによる文化庁の学校公演「カルメン」タイトルロールなども務め、活躍の場を広げている。その他、シューベルトやヴォルフの歌曲コンサート、ダブルカルテットグループである「二期会マイスタージガー」による全国各地での「歌の花束コンサート」などに出演。またバッハ「マタイ受難曲」、ヘンデル「メサイア」等の宗教曲のソリストとしても幅広く活躍している。二期会会員。



エスカミーリョ 長谷川 寛 *Kan HASEGAWA*

富士宮市出身。武蔵野音楽大学卒業。イタリア政府給費留学生として渡伊、ローマ・サンタ・チェチリア音楽院卒業。第16回日伊声楽コンクール第1位、第49回日本音楽コンクール入選、第15回ベリーニ国際声楽コンクール第2位、第33回文化放送音楽賞等受賞多数。これまでに「カルメン」エスカミーリョ、「椿姫」ジェルモン、「トスカ」スカルピア、「山椒太夫」の三郎等、多くの作品に出演の他、「メサイア」、「第九」、「天地創造」、フォーレ「レクイエム」等のソリストとしても活躍。06年津田ホール、12年ロゼシアターでリサイタルを開催。昨夏、オブラスツォワ女史に招かれ、ロシア・サンクトペテルブルグでのコンサートに出演。好評を博す。二期会会員。武蔵野音楽大学講師。



ミカエラ 百瀬 美樹 *Miki MOMOSE*

富士市出身、富士宮市在住。静岡県立清水南高芸術科を経て、東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。芸術工房演奏家協会新人オーディション合格、同協会主催新人演奏会に出演。第1回「静岡の名手たち」オーディション合格。静岡音楽館AOI開館10周年記念企画事業にて、岩村力指揮、静岡交響楽団と共演。トーマ・ボベスク特別公開講座を受講、修了演奏会出演。ペルゴレージ「スターバト・マーテル」、ブラームス「ドイツ・レクイエム」、ヘンデル「メサイア」、シューベルト「ミサ曲」、ベートーヴェン「第九」などのソリストを務める。オペラでは、「ヘンゼルとグレーテル」グレーテル、「フィガロの結婚」スザンナなどに出演。2008年、演奏グループ「アコール」を結成。現在、静岡県立清水南高芸術科、富士宮東高芸術コース各非常勤講師。静岡県オペラ協会会員。静岡県学生音楽コンクール審査員。



フラスキータ 藤田 貴子 *Takako FUJITA*

富士市出身。常葉学園橘高等学校音楽科、国立音楽大学声楽科卒業。二期会オペラ研修所第52期マスタークラス修了。「第6回全日本ジュニアクラシックコンクール」大学生の部第1位。「第1回東京国際声楽コンクール」入賞。オペラでは「仮面舞踏会」アメリア、「フィガロの結婚」伯爵夫人、「ラ・ボエーム」ムゼッタ、「椿姫」アンニーナ、「小さな煙突そうじ屋さん」ローワン、オペレッタでは、「こうもり」ロザリンデ役として出演。地元静岡では「第4回せせらぎ音楽會」にて静岡交響楽団と共演。「富士宮市制70周年記念第九演奏会」ソリストを務めた。また、ヘンデル「メサイア」などのソリストも務める。二期会会員。



ダンカイト 岡戸 淳 *Jun OKADO*

武蔵野音楽大学卒業、同大学院修了。故足田生次郎、岡崎雅明、黒田彰、H・ギンター、P・コーニの各氏に師事。「リゴレット」、「ジャンニ・スキッキ」、「ドン・ジョヴァンニ」のタイトルロールをはじめ、「フィガロの結婚」伯爵、「愛の妙薬」ベルコーレ、「二人のフォスカリ」ロレダーノ、「ラ・ボエーム」マルチェッロ、「メリー・ウィドウ」ダニロ等、多彩な役を演じ高い評価を得ている。また宗教曲のソリストやイタリア・ポローニャでのコンサート等にも出演。東京オペラ・プロデュース・メンバー。板橋区演奏家協会会員。草加市演奏家協会会員。明星学園高校音楽科講師。合唱団コーロ・ジューン、えむるーく指揮者。プロ混声合唱団東京カンマーコア指揮者。



メルセデス 落合 美聡 *Misato OCHIAI*

富士市出身。静岡県立富士宮東高等学校卒業。武蔵野音楽大学卒業、同大学院修了。第46回武蔵野音楽大学静岡県東部支部新人演奏会、同大学オペラコース試演会「ファルスタッフ」クイックリー役、「フィガロの結婚」ケルビーノ役で出演。声楽を 百瀬美樹、長谷川寛の各氏に師事。



レメンダード 土屋 全希 *Masaki TSUCHIYA*

富士宮市在住。常葉学園橘高等学校音楽科卒業。武蔵野音楽大学音楽学部声楽学科卒業。2012年、武蔵野音楽大学主催、「魔笛」、2013年、オペラコース、「フィガロの結婚」、ドン・バジリオ役、武蔵野音楽大学、選抜コンサートなどに出演。声楽を打田 忠義、宮坂 句美子、長谷川 寛の各氏に師事。現在、二期会オペラ研究所に所属。



ズニガ 鈴木 義弘 *Yoshihiro SUZUKI*

学生時代よりヴォーカリストとしてジャズバンドやロックグループ等で幅広く活動。ベートーヴェン第九合唱への参加を機に声楽を始める。田代雅子氏に師事。第4回東京国際声楽コンクール愛好家部門最終本選にて入賞。浜松声楽研究会、浜松シティオペラ協会に所属し、浜松市を中心に活動中。



フラメンコ 池野 結香 *Yuka IKENO*

富士宮にて「フラメンコスタジオ ラ・ヒターナ」を主宰。フラメンコ舞踊団ラス・エストレージャス所属。堀江朋子氏、井山直子氏、須永実季氏らに師事。Jose Galvan Concha Vargas Soraya Clavijo など、スペイン人アーティストのクルシージョを数多く受ける。

現在、県内を中心にレストランショー、イベントなどに出演する傍ら、富士宮市、富士市で後進の指導にあたる。

ピアノ 石井 美紀 Miki ISHII



武蔵野音楽大学器楽学科卒業。同大学卒業演奏会に出演。ピアノを平尾はるな、川上 剋美、R.カヴァイエ、J.P.セヴィアの各氏に、チェンバロを武井美樹氏に師事。在学中より多くの合唱団のピアニストとして研鑽を積み、卒業後東京混声合唱団を始めとし、二期会合唱団、東響コーラス、横浜市立大学混声合唱団、青山学院大学グリーンハーモニー合唱団等の共演者として活動。東京混声合唱団との共演では、CD「21世紀の合唱名曲選」が音楽の友社よりリリースされている。録音、FMリサイタル出演等による声楽家、器楽奏者との共演の機会も多い。日本オペラ振興会・東京室内歌劇場・二期会等でコレペティトゥア、音楽スタッフとして多数のオペラ公演に携わる。昭和音楽大学・大学院講師。

ヴァイオリン 西川 奈穂 Naho NISHIKAWA



富士宮市出身。静岡県立清水南高等学校芸術科、常葉学園短期大学音楽科を経て、同専攻科を修了。浅岡幸男、樽井直美、竹内英美子、中塚和良の各氏に師事。大学在学中に第16,17,18回定期演奏会、卒業演奏会、修了演奏会に出演。福井巖賞受賞。2010年2012年にソロリサイタルを行う。現在は、八十の会、Camarades Musicaus、富士宮室内オーケストラに所属。かやはら音楽教室、富士ジュニアオーケストラ、富士山ジュニアユースオーケストラ、常葉大学教育学部附属橘小学校、各講師。

シンセサイザー 後藤 碧生 Aoi GOTO



富士市出身。東京音楽大学音楽学部卒業。同大学卒業演奏会、選抜演奏会等に出演。交換学生として上智大学で学び単位取得。第23回静岡県学生音楽コンクール第1位。第28回同コンクール第2位。2009年日本クラシック音楽コンクール全国大会入選。2011年ソレイユ音楽コンクール入選。東京文化会館にて受賞記念コンサートに出演。大阪国際音楽コンクール Age-U 入選。2012年日本演奏家コンクール入選。伴奏ピアニストとしても多数の演奏会に出演。現在東京音楽大学大学院音楽研究科鍵盤楽器領域1年在学中。ピアノを鷲見加寿子、迫昭嘉、伴奏を土田英介、山洞智、山田武彦の各氏に師事。富士クラシック協会会員。

稽古ピアニスト

稲葉 和歌子・後藤 碧生・滝口 和子・土屋 麻美

フラメンコ ラ・ヒターナ La Gitana



いな ば のび こ
稲葉 伸子
いま い き よ み
今井喜代美
こ だに かず え
小谷 一恵
なか の れい こ
中野 礼子
はた なか
畑中 さゆみ
もち づき よう こ
望月 陽子



いけ の み ゆ
池野 美結
かつ また か のん
勝 又花 音
しお がわり お
塩川 莉緒
みずさこ ゆり え
水迫由梨映
みずさこ り お な
水迫里穂菜
もも せ み ゆ
百瀬 美佑
やま だ み づき
山田 美月